




ダニ対策の種類		効果	安全性
殺虫剤	散布してダニの幼虫を駆除する	幼虫・成虫は駆除できますが、タマゴにはあまり効果はないと言われています。 	小さなお子さんやペットのいる過程では強い薬はちょっと不安。部屋中けむりだらけになるなど、使うタイミングも悩むところ。 
誘引剤	ダニの好きなニオイで誘引してダニを捕獲する	特定の範囲ならダニを駆除できても、小さなダニの移動距離は限られています。またダニはあまりニオイに反応しないともいわれています。 	殺虫成分が大気中に出てくることがないので、安心して扱うことができます。 
忌避剤	ダニの嫌いなニオイでダニを排除する	特定の範囲にダニを近寄らせないことはできても、ダニそのものの数は減りません。またダニはあまりニオイに反応しないともいわれています。 	殺虫成分が大気中に出てくることがないので、安心して扱うことができます。 
通過防止	ダニやホコリの通過を防ぐ	ダニのフンや死がいなどの微細な物質を防ぐことができても、ダニそのものの数は減りません。 	殺虫成分が大気中に出てくることがないので、安心して扱うことができます。 
ダニサル	成長抑制剤でダニの増殖を抑える	ダニに特異的に作用する「成長抑制剤」でダニを繁殖させないため、効率よく、長期的に、ダニの数を減らすことができます。 	成長抑制剤自体が、昆虫特有の生理機能に作用するため、人にもペットにも安心です。 